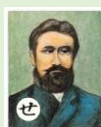




顔の見える関係から始まる人とのつながりは、地域を支える大切な力です。サークルや趣味の仲間、ご近所同士の助け合いなど、身近な交流は、これからの人生を豊かに彩ります。「つながる通信」では、そんな人と人とのつながりを「地域のお宝」としてご紹介します。

強戸地区



強戸ウォーク大会



開会式の様子

6月7日（日）、毎年恒例の「強戸ウォーク大会」が開催され、今年度は『強戸かるた』にゆかりある地域の名所を巡るコースで実施されました。

主催は強戸地区子ども会育成団体連絡協議会（子育連）と強戸地区コミュニティ運営委員会（青少年育成部会）です。

当日は約80名が参加し、世代を超えた交流を楽しみながら、地域の魅力を改めて感じる機会となりました。参加者からは、「毎年楽しみにしている」といった声も多く聞かれました。



給水ポイントの様子



ウォーキングの様子



抽選会の様子

青いTシャツの子育連役員がコースの誘導や給水ポイントの対応、抽選会を担当しました。また交通指導員の皆さんの協力のもと、交通状況に留意し安全に開催することができました。

地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～

みなさんにお話しをうかがいました

綿森さん・金井会長・佐口さん



子育て連本部役員

初めて『強戸かるた』を活用したウォーキングを実施しましたが、「楽しかった」という感想を多くいただき嬉しく思います。事故やけがもなく、全員が無事にゴールできたことに安心しました。



子ども達は、友達が参加していて嬉しそうにウォーキングを楽しんでいました。

次回もぜひ参加したいと思います。（芳恵さん 写真右）

3世代で参加



柳さんご家族

「かるたのもとになった場所を知る良い機会になりました。歩いてみると、普段何気なく見ている景色の中にも新たな発見がありました」（美さとさん 写真後方中央）

「途中で少し疲れましたが、とても楽しかったです。最後まで歩き切ることができました」（あさひちゃん 写真前列右）

「がんばった！」（こうせい君 写真左）

「あるけたよ！」（こう君 写真右）

「途中までは2人とも頑張って歩いていましたが、4か所目の訪問先、読み札『ぬ』のあたりからはカートに乗りながらも楽しんで参加していました」（保護者の方）



ぼくたち3歳！



最年少参加者

Point



今年度の強戸ウォーク大会は、**強戸ふるさと支援隊**（強戸地区のことを話し合う場）の皆さんが調査・検討を重ねて作成したコースをもとに開催されました。強戸かるたの絵札を基に、誰でも、安全に歩く事のできるコースの選定や、普段意識することの少ない身近な地区の歴史を見学するコースを作っていただきました。地域の歴史に目を向ける良い機会になっていたと感じます。今後も地域の行事の一環として末永く発展していく事を期待しています。

〈お問合せ〉

太田市社会福祉協議会 地域福祉係
住所：太田市飯塚町1549 電話：0276-46-6208

つながる通信
過去の記事はこちらから

